

中村久子展 & 公開講演会

中村久子展

入場無料

第1期・開催期間

2011年3月12日(土)～5月28日(土)

開催時間／午前9時～午後4時(3月12日は、午前10時30分～午後5時)
※毎月19日～28日は、午前8時～午後5時(午前9時～午前9時50分頃、一時場内整理を行うことがあります。その際は、ご協力をお願いします)

第2期・開催期間 2011年10月29日(土)～11月30日(水)

会場 **東本願寺**
参拝接待所ギャラリー・高廊下
(1階&地下1階・3階)

公開講演会 — 中村久子の世界

日時 2011年4月30日(土)
開催時間／午後1時～午後3時

聴講無料

会場 **東本願寺 御影堂**

出演



講演者・パネリスト
中村 富子氏
(久子さん二女)



パネリスト
三島 多聞氏
(中村久子女史顕彰会代表)



コーディネーター
鍋島 直樹氏
(龍谷大学教授)

主催＝東本願寺(真宗大谷派)

後援＝中村久子展並びに公開講演会「中村久子の世界」は、社会福祉・障がい者支援等の観点から以下の諸機関・諸団体より後援をいただいています。

京都府、滋賀県、京都市、高山市、京都市教育委員会、高山市教育委員会、高山身体障害者福祉協会、第26回国民文化祭京都府実行委員会、朝日新聞京都総局、京都新聞社、産経新聞社京都総局、中日新聞社、北園新聞社、毎日新聞社、読売新聞京都総局、KBS京都、龍谷大学人間・科学・宗教オーブリーセンター、中村久子女史顕彰会、大谷大学・同短期大学部、京都光華女子大学・同短期大学部、大阪大谷大学・同短期大学部、同朋大学、名古屋音楽大学、名古屋造形大学、札幌大谷大学・同短期大学部、飯田女子短期大学、面館大谷短期大学、帯広大谷短期大学、九州大谷短期大学、大谷中学校・高等学校(京都)、京都光華中学・高等学校、大谷中学校・高等学校(大阪)、東大谷高等学校、同朋高等学校、名古屋大谷高等学校、豊田大谷高等学校、愛知啓成高等学校、大成中学校・高等学校、飯田女子高等学校、伊那西高等学校、小松大谷高等学校、面館大谷高等学校、札幌大谷中学校・札幌大谷高等学校、帯広大谷高等学校、室蘭大谷高等学校、登別大谷高等学校、稚内大谷高等学校、昭和学園高等学校、光華小学校



生きる力を求めて

中村久子の世界

3歳にして両手両足を失った中村久子さん。
その生涯は、言語を絶する感動の人間ドラマであった。
手足なき身の事実を引き受けて、
だれよりも力強く生き抜かれた彼女の生涯を描く。

人生に絶望なし 如何なる人生にも 決して絶望はない



真宗大谷派
東本願寺
shinshu Otani-ha

中村久子展&公開講演会 生きる力を求めて

Give Me the Power to Live

中村久子の世界



3歳にして両手両足を失った中村久子さんの生涯は、言語を絶する感動の人間ドラマです。

その生涯は、NHK「こころの時代」や民放テレビ番組でも広く紹介されました。

三重苦を乗り越えた「奇跡の人」ヘレン・ケラー女史から「私より不幸な、そして私より偉大な人」との言葉を贈られた彼女の存在は、「日本のヘレン・ケラー」とも称賛されています。

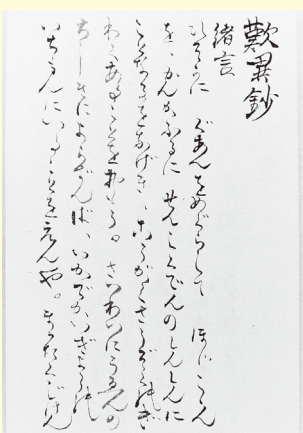
幼少時に「特発性脱疽(とくはつせいだつそ)」になり、両手両足を切断した彼女は、苦難と悲痛に満ちた人生を歩み始めます。しかし、彼女を支えた人々や『歎異抄』との出会いをとおして、苦難の境遇と障がいの身の事実を真正面から引き受けて、力強く人生を生き抜かれました。

今もなお多くの方に感動を与える彼女の生き様は、国・民族・文化・宗教・貧富・障がいの有無などの差異(ちがひ)を越えて、現代に生きる私たちに、「いのちの尊さ」や「人として生まれ、人として生きていくことの深い意味」を鋭く問いかけてきます。

だれしもが生きることに悩み、生きることを見失いかけている今日。ご来場くださる皆様には、彼女の苦悩に「人」として悲痛し、彼女の生きる力に「人」として共感いただき、ご自身の生き方を見つめ直してみる大切な機会にしていだければと思います。

「中村久子展」(パネル・遺品展示、DVD上映)

「中村久子展」では、彼女の写真、感動の言葉(詩・手記他)、遺品(口で縫った着物・人形・布団、口で文字を書いた手帳・書道作品他)などの展示に解説を加え、彼女の生涯を史実にもとづいて描き出し、展示全体をとおして彼女の「生きる力」の源泉に迫ります。
(解説:日本語・英語)



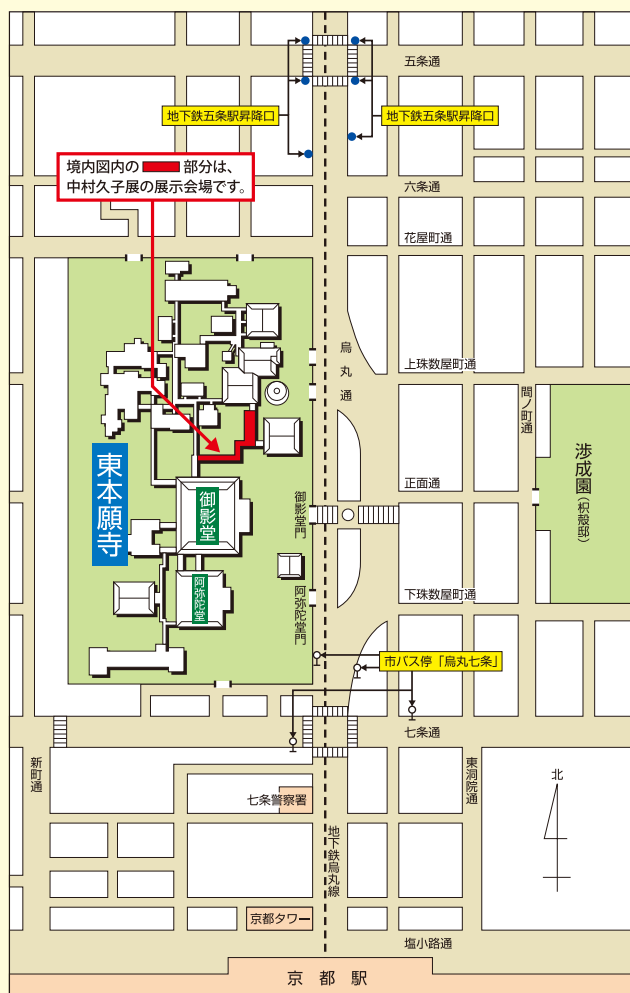
書をされている様子

書写された『歎異抄』

書籍・DVD等を販売いたします。

「公開講演会 — 中村久子の世界」4月30日(土)

「公開講演会 — 中村久子の世界」では、中村富子氏(中村久さん二女)、三島多聞氏(中村久子女史顕彰会代表)、鍋島直樹氏(龍谷大学教授)による公開講演とシンポジウムを開催し、久子さんの実生活の様子や久子さんが残された言葉などから伺い知れる人間・中村久子の魅力を公開します。



交通案内 ●JR京都駅より徒歩7分
●市バス東丸七条下車、徒歩1分
●地下鉄烏丸線五条駅より徒歩5分

自家用車駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

東本願寺
今、いのちがあなたを生きている

お問い合わせ 東本願寺 研修部「中村久子展」係
京都市下京区烏丸七条上ル TEL.075-371-9185 FAX.075-371-9201
東本願寺ホームページ <http://www.higashihonganji.or.jp>
※都合により内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。